

様式第17号(第10条関係)

破砕業事業計画書及び収支見積書

年 月 日 現在

1 事業全体計画

(業務を行う時間、従業員、休業日及び扱う車種を含む。)

業務時間	:	~	:	従業員数	人	休業日	

2 使用済自動車等の引取実績及び計画

年 度	年度実績 (3年前)	年度実績 (2年前)	年度実績 (1年前)	許 可 取 得 後 の 年 間 計 画
引 取 台 数	台	台	台	台
主な取引先				

3 破砕実績

年 度	年度実績 (3年前)	年度実績 (2年前)	年度実績 (1年前)
年間処理実績	台	台	台
年間稼働日数	日	日	日
平均処理実績	台/日	台/日	台/日

4 破碎能力

1日当処理能力	稼働予定日数	年間処理能力
台/日	日	台

5 保管の状況

解体自動車		A S R	
保管量の上限	台(m ³)	保管量の上限	m ³
現在保管量	台(m ³)	現在保管量	m ³

※事業場以外の場所で保管している場合は、その台数を内数で()に記入すること。

6 年間収支見積書

年 月 日 現在

項 目		前年度(年) (決算月(月))		今年度の見込み (決算月(月))	
		年度 (千円)	(1台当) (円)	年度 (千円)	(1台当) (円)
売上高(全体)	ア(総売上収入)				
売上原価	イ(使用済自動車等購入費)				
その他の経費	ウ				
うち廃棄物処理委託費	エ				
営業利益	オ=ア-イ-ウ				
営業外損益	カ(主に支払利息(注))				
経常利益	キ=オ+カ				
解体自動車等年間引取台数					
解体自動車等年間処理台数					

(参考)

	前年度末	現 在
負債総額(年度末残高)	(千円)	

(注)1 「1台当」の額は、売上原価は引取台数で、その他は処理台数で割ること。

2 支払利息のみの場合又は支払利息が受取利息より多い場合は、マイナスで計上すること。